

6月末頃から7月初旬にかけて降り続いた豪雨の影響で、広島県や岡山県をはじめとする西日本地域では河川の氾濫、浸水害、土砂災害等が発生しました。各地で死者、行方不明者が多数となる甚大な災害となり、多くの人が避難をしました。

広島県より災害派遣要請を受けて、当院の DMAT 部隊（医師 1 名、看護師 2 名、業務調整員 2 名）も 7 月 8 日（日）から 7 月 10 日（火）まで出動しました。

福山市の福山市民病院内に設けられた DMAT 活動拠点本部に所属し、三原市内の避難所を巡回、避難住民の診療などの支援活動をおこないました。道路のいたる所にがれきや流木などが散らばり、避難所も断水している状況のなか、自宅が浸水し持病の薬がなくなってしまった方や片付け作業中に怪我をした方などが避難しておられました。避難所を巡回する中で、災害によって失った日常生活を取り戻すにはまだまだ多くの時間と支援が必要と感じました。

被災地の 1 日も早い復興をお祈りしています。

DMATとは？

DMAT (Disaster Medical Assistance Team : 災害派遣医療チーム) とは、災害・事故現場および被災地域にいち早く出動し、災害の超急性期から医療を提供する医療チームです。1 隊は、医師 1 名、看護師 2 名、業務調整員 1 ~ 2 名で構成されています。



福山市民病院内 DMAT 活動拠点本部



三原市内



避難所支援